

**情報を使った
新しいサービス
～食品加工～**

[目次]

- 1.現状について
- 2.新しいサービス
- 3.新しいサービスにはどのような情報が使われているか
- 4.まとめ

現状

について

《現状》今は、予測情報を使って生産量を決めていたり、体感気温指数やその週の天気と気温の予測、先週の気温や、「経験とかん」などで決めていきます。店ごとに特売日などもあり、予測することが難しかったことから、予測情報を使っています。

新しいサービス
について

《新しいサービス》

- 予測情報を使わなくても、パソコンに、特売日などがまとめてあり、余らないように予測できるサービスです。
- 気象情報もまとめてあるサービスです。
- 夏と冬など季節によって、変わりがわかりやすく、表などに、まとめてあるサービスです。

新しいサービス
にはどのような
情報を
使っているか

《どのような情報か》

- そのお店がどこにあるか
(位置情報)
- お店の特売日 (特売情報)
- 今どのぐらい、売れているか
(売れ行き)
- 気象情報 (気象データ)

ま

と

め

《まとめ》

この、新しいサービスで、世の中の暮らしが豊かになり、食品加工で、働く人が楽になるといいですね。

ぜひ、私の新しいサービスについて、考えてみてください。